

補助事業番号： 19-1-009
補助事業名： 平成19年度 自転車競技の振興補助事業
補助事業者名： NPO法人 ツール・ド・おきなわ協会

1. 補助事業の概要

(1) 実施内容

ツールドおきなわ2007大会の開催

サイクルロードレースの競技力向上を目指した国際ロードレース大会と、サイクルスポーツの機会の拡充、普及を目指した市民サイクルスポーツ大会の2つをサイクルスポーツの祭典として国内外から多くの参加者を迎えて開催することにより、サイクルスポーツの普及、体育の振興を図り、公益の増進に寄与することを目的に下記期日で開催した。

(ア) 実施期日 平成19年11月10日、11日

(イ) 実施場所 沖縄県北部地域

(ウ) 参加者数 3,066人

(エ) 主催 ツール・ド・おきなわ協会 北部広域市町村圏事務組合 日本自転車競技連盟

(オ) 種目 男子チャンピオンレース200km 女子国際レース85km ジュニア国際レース130km 市民レース200km 市民レース130km 市民レース85km 市民レース50km シニアレース50km 市民レディースレース50km 中学生レース50km 沖縄本島一周センチュリーライド チャレンジサイクリング 伊平屋島体験サイクリング 伊平屋島体験参加者随行バスツアー 伊是名島体験サイクリング 伊是名島体験参加者随行バスツアー 伊江島体験サイクリング 恩納村ファミリーサイクリング ロードレース観戦バスツアー バリアフリーサイクリング 一輪車大会

(2) 成果

参加者数は過去最高の3,066人の参加があり、県外からの参加者も増加しており参加者競技力向上と、国内におけるサイクルスポーツの普及が図られた。また女子国際レース50kmや市民80kmの距離を85kmに延ばし、更にシニアレースを新たに設定、開催するなどし安全性と競技力の向上にも繋がった。

サイクリング種目においても、参加者が増加し、小学生から参加できるファミリーサイクリングから沖縄本島を一周する長距離サイクリングまで、幅広い年代の参加者にサイクルスポーツの普及が図られた。

(3) 今後期待される効果

国際レース種目の開催による国内の高校生、女子を含めた各競技者の競技力向上と、市民レースやサイクリング種目開催による一般市民へのサイクルスポーツの普及で、自転車への感心が高まり、今後において更にサイクルスポーツへの参加が期待される。また、「スポーツ用自転車の乗用環境改善」をテーマにシンポジウムを開催したことにより、乗用環境改善の意識向上や日常的

な取組、スポーツ用自転車の普及が期待される。

また、海外から市民レースやサイクリングへの参加者も増えており、国際レースの参加する外国人選手も合わせ、サイクルスポーツを通しての国際交流活動のひとつになることが予想される。

2. 本事業において作成した印刷物

大会報告書	2, 300部作成 (特別事業1, 300部)
大会ポスター	1, 950部作成 (特別事業1, 000部)
大会プログラム	6, 800部作成 (特別事業3, 800部)
大会募集要項	4, 000部作成
立哨員必携ハンドブック	1, 000部作成
交通規制チラシ	39, 300部作成
シンポジウムチラシ	27, 200部作成

3. 事業内容についての問い合わせ

団体名 : NPO法人 ツール・ド・おきなわ協会
(エヌピーオーハウジン ツール・ド・オキナワキョウカイ)

住所 : 905-0006
沖縄県名護市字宇茂佐1399番地2 北部会館2階 大会事務局

代表者名 : 理事長 島袋 吉和(シマブクロ ヨシカズ)

担当者名 : 事務局担当 上地 太(ウエチ フトシ)

電話番号 : 0980-54-3174

FAX 番号 : 0980-54-3169

E-mail : info@tour-de-okinawa.jp

URL : <http://www.tour-de-okinawa.jp>